

第10期ハイパフォーマンスプログラム

日本ライフセービング協会
LS スポーツ推進本部長 内田 直人
スポーツ育成委員長 宮部 周作

●目的

日本ライフセービング協会ハイパフォーマンスプログラム（以下JHP P）は、世界大会をはじめとする国際大会において、総合順位を上げること並びにワールドゲームズに出場することを目指すため、世界レベルで通用する競技者を計画的に育成する。

- ① 世界大会を目標としたチーム作りを目指し、各種事業を計画的に行う。
- ② 日本国内におけるライフセービング活動の指導的立場で活躍しようと志す者を育成する。

●基本方針

1. 強化指定選手選考方法

- ① 強化指定選手は、選考委員会により選出される。
- ② 選考委員会は、選手選考委員会規定に基づき選出された者で構成される。
- ③ 選考は、指定された競技会における成績とパフォーマンスを基に行われる。

2. 強化指定選手期間

- ① 原則として、2016年11月から2018年11月末日までの2年間とする。
- ② 上記期間内であっても、競技成績などを考慮して強化指定選手の入れ替えが行なわれることもある。
- ③ 強化指定選手の入れ替えを行なう場合は、主として6月および10月とする。
- ④ けがや不測の事態などにより、選手本人または所属クラブからの辞退があった場合は、上記期間内であっても入れ替えを行なう。
- ⑤ 誓約書の内容に反した場合は、いかなる理由でも解任する。

3. JLAハイパフォーマンスチーム

JLAハイパフォーマンスチーム（以下 JHPT）は、各専門種目のトレーニングをはじめ競技に必要な知識を学び、チーム力を向上させるために教育を受ける。強化指定選手は、必要に応じて区分されそれぞれ JHPT・Aチーム、JHPT・Bチームまたは JHPT・Cチームに所属する。また、各強化指定選手は、スポーツ育成委員会より委嘱を受けることとする。

4. JHPT選考に関する条件

① JHPT・Aチーム

Rescue2018 日本代表チームを考慮して選考される。条件に関しては以下の通りである。この条件に優先順位はなく、条件を満たす項目数が多いほど考慮されるものとする。

- 1) プール競技で、世界大会 16 位想定タイム（B 決勝ライン）をクリアした者。（随時更新）
- 2) 全日本プール選手権（2016年5月）で個人種目において、日本新記録を樹立した者。
- 3) サーフ種目（パドルボード、サーフスキー、オーシャンマン、オーシャンウーマン）で、世界大会において3位以内の入賞を見込める者。
- 4) ビーチ種目（ビーチフラッグス、ビーチスプリント）で、世界大会において優勝が見込める者。
- 5) プール競技、オーシャン競技での複数個人種目およびチーム種目で活躍が期待できる者。

② JHPT・Bチーム

日本代表選手として Rescue2018 または Rescue2020 の中心となる選手の発掘、育成を目的とし、下記の条件を考慮して行う。尚、下記条件に優先順位はなく、条件を満たす項目数が多いほど考慮されるものとする。

- 1) プール競技で JHPT・A チームの世界大会 16 位想定タイムに近い好タイムを出した者。
- 2) プール競技個人種目において、優秀な成績を収めた者。
- 3) サーフ種目（パドルボード、サーフスキー、オーシャンマン、オーシャンウーマン）で、世界大会において活躍が期待できる者。
- 4) ビーチ種目（ビーチフラッグス、ビーチスプリント）で、世界大会において活躍が期待できる

者。

- 5) プール競技、オーシャン競技での複数個人種目およびチーム種目で活躍が期待できる者。
- 6) エントリー用紙の申告タイムが著しく秀でている者。

③ JHPT・Cチーム

ユース日本代表選手としてRescue2018 またはRescue2020 の中心となる選手の発掘、育成を目的とし、下記の条件を考慮して行う。尚、下記条件に優先順位はなく、条件を満たす項目数が多いほど考慮されるものとする。

- 1) プール競技個人種目において、好タイムを出し優秀な成績を収めた者。
- 2) サーフ種目で、世界大会において活躍が期待できる者。
- 3) ビーチ種目（ビーチフラッグス、ビーチスプリント）で、世界大会において活躍が期待できる者。
- 4) プール競技、オーシャン競技での複数個人種目およびチーム種目で活躍が期待できる者。
- 5) エントリー用紙の申告タイムが著しく秀でている者。

5. 選考対象競技会

- ① 全日本プール競技選手権大会
- ② 全日本種目別選手権大会
- ③ 全日本選手権大会
- ④ 国際大会
- ⑤ 全日本学生選手権大会
- ⑥ 全日本学生プール競技選手権大会
- ⑦ 全日本ユース選手権大会
- ⑧ 全日本ユースプール競技会

6. 強化指定選手の区分と人数

- ① JHPT・Aチーム： 年齢制限なし 男子10名以下/女子10名以下
- ② JHPT・Bチーム： 19歳以下(2016年12月31日に19歳以下であること)
男子4名以下/女子4名以下
- ③ JHPT・Cチーム： 13歳以上16歳以下(2016年1月1日～12月31日に13歳以上16歳以下であること) 男子10名以下/女子10名以下

●施策

1. JHPT・Aチーム、JHPT・BチームおよびJHPT・Cチームの強化指定選手は、強化事業において必要に応じて招聘され、トレーニング・研修などの機会が与えられる。
2. パーソナルプロフィール・傷害調査および体力測定等を実施する。
3. 強化指定選手には、ユニフォームを支給または貸与する。
4. その他必要に応じて国内外での強化合宿や遠征を行ない、事業を立案し実施する。

●日本代表チーム選考

国際大会において、日本代表チームを派遣する場合の選手選考については、日本代表監督がJHPT・Aチームから日本代表選手選考基準を満たす者を選考する。

※ 世界大会以外の大会ではJHPT・Aチーム、BチームおよびCチームから日本代表選手選考基準を満たす者を選考する場合もある。

●ユース日本代表チーム選考

国際大会において、ユース日本代表チームとして派遣する場合の選手選考については、ユース日本代表監督が、JHPT・Cチームから、日本代表選手選考基準を満たす者を選考する。

※ 大会によりJHPT・AチームおよびJHPT・Bチームから日本代表選手選考基準を満たす者を選考する場合もある。

※ 大会によっては派遣を見合わせる場合もある。

●その他

強化事業予算に応じて下記をJHPTに補助する。

1. 強化事業に関する交通費および宿泊費等の補助。
2. 日本代表チームおよびユース日本代表チームの国内外派遣に関する交通費および宿泊費等の補助。
 ※ 上記に関する費用を選手が負担する場合がある。負担金について都度、金額など説明を行う。なお、補助の内容については、適宜説明を行う。

●予定

※必要に応じて日程が変更になることもある。

1. 第10期JHPT合宿スケジュール（予定）※日程や内容については、大幅に変更される場合もあります

日 程	対 象	内 容
2016年11月	第10期JHPT	顔合わせ
2016年12月	第10期JHPT	プール・オーシャン競技強化合宿
2017年1月14～15日	日本代表	サーフチャレンジに向けた強化合宿
2017年3月18～20日	第10期JHPT	プール・フィジカル強化合宿
2017年4月22～23日	第10期JHPT	プール競技強化合宿
2017年5月20～21日	第10期JHPT	オーシャン競技・フィジカル強化合宿
2017年6月末	日本代表	オーシャン競技強化合宿
2017年7月上旬	日本代表	プール強化合宿
2017年10月末	第10期JHPT	オーシャン競技・フィジカル強化合宿
2017年12月末	第10期JHPT	プール・オーシャン競技強化合宿

※1月以降未定

2. 参加予定の国際大会

① 三洋物産 インターナショナル ライフセービング カップ 2017

開催日程：2017年7月

開催場所：日本

開催種目：未定

② World Games 2017

開催日程：2017年7月18日～23日

開催場所：ポーランド

開催種目：プール競技

③ World Beach Games

開催日程：2017年8月

開催場所：アメリカ

開催種目：オーシャン競技

④ International Surf Rescue Challenge 2017

開催日程：2017年11月30日～12月3日

開催場所：ニュージーランド マウントマンガヌイ

開催種目：オーシャン競技

⑤ Lifesaving World Championships 2018（世界大会）

開催日程：2018年11月下旬

開催場所：オーストラリア

開催種目：プール競技・SERC 競技・オーシャン競技

●第10期JHPTスタッフ（未定）

スタッフ詳細については、決定後 日本ライフセービング協会ホームページに随時掲載する。